

料理旅館

百楽荘

物見巡り図

古の趣の残る
茅葺屋根が
特徴です。

垂れ桜に
包まれて、
野点など
いかがでしょう。

趣のある
石畳
撮影の絶好
ポイント。

自然な
石の表情が
わびさびを
感じさせます。

姫百合の石庭

姫百合

泉岡氏の思い入れが特に強かったのが
姫百合です。山の中を分け入ってきた
気分を壊さぬよう配慮された山荘の
ようなデザイン、山の傾斜を利用した
高床の座敷など、随所にそのこだわりが
見て取れます。
昭和を代表する名建築家村野藤吾氏の
お気に入りでもありました。

長寿門

この門をくぐると長寿が約束さ
れるという長寿の門を模しました。
中国福建省にあったと伝えられる
この門を再現するにあたり、釘を
使わず、栗の堅材を八角堂に組み上
げ、欄間はケヤキ、屋根は茅葺とい
う手の込んだ伝統工法を
採用しました。

東

お稲荷さん

物見巡りのご案内

→ は、物見巡りの順序です。
*所要時間: 10~15分

荘内は四季折々、椿、桜、あじび、つつじ、
紅葉をはじめとする多彩な花樹と、
小鳥たちの歌声に包まれ、
見所にあふれています。
そして、さまざまなデザインの石燈籠が
点在しているのも魅力のひとつ。
どうぞ、ごゆっくりご覧ください。

駐車場

百楽荘の沿革

建設当時、敷地は八万坪に及ぶ二面
の松林でした。泉屋土地建物(株)の
代表・泉岡宗助氏が設計し数奇屋
造りの二戸建てを地形に合わせ
美しく点在させることで、松林に
囲まれた雅趣豊かな料理旅館に
仕上げました。
料理旅館「百楽荘」は、昭和八年に
開業し、その25年後(昭和三十三年)、
合併により近鉄観光(株)が
泉屋土地建物(株)より引き継ぎ
ました。現在も泉岡氏が設計した
数奇屋造りの建物の大半を当時の
まま利用しております。

南

料理旅館 **百楽荘** 〒631-0024 奈良市百楽園3丁目1-3
TEL 0742-45-0281 FAX 0742-40-2093
<http://www.kintetsu-kankou.com>

正面入口

至 富雄駅

至 富雄駅

- 富雄駅から徒歩約10分
- 学園前駅からタクシー(約5分)

至 学園前駅

近鉄奈良線

西

北

